

学科		公務員特別科	
科目		授業時数	単位数
必修科目	社会科学Ⅰ	60	4
	社会科学Ⅱ	30	2
	人文科学Ⅰ	120	8
	人文科学Ⅱ	45	3
	自然科学Ⅰ	60	4
	自然科学Ⅱ	60	4
	数的推理Ⅰ	75	5
	数的推理Ⅱ	60	4
	判断推理Ⅰ	75	5
	判断推理Ⅱ	60	4
	適性試験ⅠⅡ	—	—
	模擬試験演習Ⅰ	30	2
	模擬試験演習Ⅱ	30	2
	範囲指定演習Ⅰ	30	2
	公務員リテラシーⅡ	30	2
	公務員リテラシーⅢ	30	2
	小計	795	53
選択科目	国語	15	1
	数学	15	1
	英語	15	1
	基礎能力	15	1
	ビジネス実務Ⅲ	—	—
	卒業研究Ⅲ	30	2
	法学Ⅰ	150	10
	法学Ⅱ	45	3
	経済学Ⅰ	60	4
	経済学Ⅱ	30	2
	模擬試験演習専門Ⅱ	30	2
	小計	405	27
合計		1200	80

科目	社会科学Ⅰ（政治）講義					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「政治」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第４版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	①② 憲法・基本的人権 ③ 精神的自由権 ④ 経済的自由権 ⑤ 人身の自由 ⑥ 社会権 ⑦ 受益権 ⑧⑨ 国会 ⑩ 内閣 ⑪ 裁判所 ⑫ 地方自治 ⑬⑭ 政治概念・選挙 ⑮ 各国の政治制度 ⑯ 政党と圧力団体 ⑰ 政治思想 ⑱ 国際政治					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40％		計 2 回実施	
	模擬試験		40％			
	授業態度・意欲等		20％			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅱ（政治）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「政治」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	① 憲法（警察官過去問演習①） ② 憲法（警察官過去問演習②） ③ 政治（警察官過去問演習） ④ 憲法（総論・人権） ⑤ 憲法（統治） ⑥ 政治（民主政治・選挙） ⑦ 政治（各国の政治・圧力団体・政党政治） ⑧ 政治（国際政治） ⑨ 政治（国際政治・政治思想） ⑩ 地方上級過去問演習（1） ⑪ 地方上級過去問演習（2） ⑫ 地方上級過去問演習（3） ⑬ 国立大学法人過去問演習					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅰ（経済）講義				
単位	2（単位）				
時間数	30 時間				
担当者	蓮見孝二				
授業形式	講義：○	演習：	実習：		
学習目標	公務員試験「社会科学」の「経済」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。				
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」				
授業計画	①市場経済 ②③金融 ④⑤財政政策と租税制度 ⑥現代の企業 ⑦国民経済と国民所得 ⑧景気循環と経済成長 ⑨⑩国際経済 ⑪戦後の日本経済 ⑫経済学説 ⑬社会保障 ⑭労働 ⑮環境				
評価方法	方法	評価割合		備考	
	確認テスト	40%		計2回実施	
	模擬試験	40%			
	授業態度・意欲等	20%			
成績評価基準	可否	合格			不合格
	評価	A	B	C	D
	評点	100～80	79～70	69～60	59～0

科目	社会科学Ⅱ（経済）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「社会科学」の「経済」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「社会科学（第4版）」 立川学園問題集「社会科学」					
授業計画	① 東京消防過去問演習 ② 裁判所事務官過去問演習 ③ 特別区過去問演習 ④ 警視庁過去問演習 ⑤ 警察官過去問演習（1） ⑥ 警察官過去問演習（2） ⑦ 市役所上級官過去問演習（1） ⑧ 市役所上級官過去問演習（2） ⑨ 地方上級官過去問演習（1） ⑩ 地方上級官過去問演習（2） ⑪ 国立大学法人官過去問演習（1） ⑫ 国立大学法人官過去問演習（2）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（世界史）講義					
単位	3（単位）					
時間数	45 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「世界史」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	①	古代の世界Ⅰ	古代文明と古代のオリエント・ギリシア			
	②	古代の世界Ⅱ	古代ローマ			
	③	中世の世界	キリスト教と中世ヨーロッパ			
	④	近世の世界Ⅰ	ルネサンス・大航海時代と宗教改革			
	⑤	近世の世界Ⅱ	絶対王政			
	⑥	近世の世界Ⅲ	市民革命と産業革命			
	⑦	近世の世界Ⅳ	自由主義と国民主義			
	⑧	近代の世界Ⅰ	帝国主義と第一次世界大戦			
	⑨	近代の世界Ⅱ	世界恐慌と第二次世界大戦			
	⑩	現代の世界	冷戦と世界の多極化			
	⑪	古代の中国Ⅰ	黄河文明～秦始皇帝の統一			
	⑫	古代の中国Ⅱ	漢王朝と魏晋南北朝			
	⑬	古代の中国Ⅲ	隋・唐の帝国			
	⑭	中世の中国	宋、元、明			
	⑮	近世の中国	清王朝の盛衰			
	⑯	近・現代の中国	中国の混迷と中華人民共和国			
	⑰	イスラム史	⑱	トルコ・インド史		
	評価方法	方法		評価割合		備考
確認テスト		40%		計 2 回実施		
模擬試験		40%				
授業態度・意欲等		20%				
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（世界史）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「世界史」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（日本史）講義					
単位	3（単位）					
時間数	45 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「日本史」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 古代Ⅰ 旧石器時代～古墳時代 ② 古代Ⅱ 飛鳥時代 ③ 古代Ⅲ 奈良時代・平安時代（初期） ④ 古代Ⅳ 平安時代（中期・後期） ⑤ 中世Ⅰ 鎌倉時代（執権政治） ⑥ 中世Ⅱ 鎌倉時代（末期）～室町時代（初期） ⑦ 中世Ⅲ 室町時代（幕府の盛衰） ⑧ 近世Ⅰ 安土桃山時代 ⑨ 近世Ⅱ 江戸時代（武断・文治政治） ⑩ 近世Ⅲ 江戸時代（幕政改革・外交） ⑪ 近世Ⅳ 江戸時代（幕末） ⑫ 近代Ⅰ 明治時代（明治維新） ⑬ 近代Ⅱ 明治時代（民権運動と憲法制定） ⑭ 近代Ⅲ 明治時代（日清・日露戦争） ⑮ 近代Ⅳ 大正時代 ⑯ 現代Ⅰ 昭和時代（軍部の台頭と太平洋戦争） ⑰ 現代Ⅱ 戦後史 ⑱テーマ史Ⅰ 文化史					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（日本史）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「日本史」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 江戸時代① ② 江戸時代② ③ 江戸時代③ ④ 明治時代① ⑤ 明治時代② ⑥ 大正時代・昭和初期 ⑦ 戦後史 ⑧テーマ史 ⑨ 総合演習① ⑩ 総合演習② ⑪ 総合演習③ ⑫ 総合演習④					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅰ（地理）講義					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「地理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 地理学の基本、世界の地形Ⅰ 大地形 ② 世界の地形Ⅱ さまざまな地形① ③ 世界の地形Ⅲ さまざまな地形② ④ 気候、植生、土壌Ⅰ 気候、世界の気候① ⑤ 気候、植生、土壌Ⅱ 世界の気候② ⑥ 気候、植生、土壌Ⅲ 植生、土壌 ⑦ 世界の農業、林業、水産業Ⅰ 農業① ⑧ 世界の農業、林業、水産業Ⅱ 農業②、林業、水産業 ⑨ 世界の鉱工業Ⅰ 世界のエネルギー資源、鉱産資源 ⑩ 世界の鉱工業Ⅱ 主要工業の成立要因、各国の工業 ⑪ 人口、人種、民族Ⅰ 人口、人種 ⑫ 人口、人種、民族Ⅱ 民族 ⑬ 都市、国家 ⑭ アジアの国々 アフリカの国々 ⑮ ヨーロッパの国々 アングロアメリカ、ラテンアメリカの国々 オセアニアの国々					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	人文科学Ⅱ（地理）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「人文科学」の「地理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「人文科学（第4版）」 立川学園問題集「人文科学」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（生物）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	大川内崇					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 細胞（細胞の構造と細胞小器官） ② 細胞（細胞膜の性質） ③ 細胞（細胞分裂） ④ 代謝（代謝） ⑤ 代謝（異化） ⑥ 代謝（同化） ⑦ 代謝（消化・吸収・排出） ⑧ 反応と調節（恒常性1：血液） ⑨ 反応と調節（恒常性2：免疫） ⑩ 反応と調節（神経系） ⑪ 反応と調節（自律神経とホルモンによる調節） ⑫ 反応と調節（動物の行動） ⑬ 反応と調節（植物の反応と調節） ⑭ 遺伝・生殖（遺伝） ⑮ 遺伝・生殖（遺伝子の本体） ⑯ 遺伝・生殖（生殖） ⑰ 生物と環境（生物と環境・進化） ⑱生物と環境（植物群落と遷移）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（生物）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 生物 細胞 ② 生物 代謝（1） ③ 生物 代謝（2） ④ 生物 反応と調節（1） ⑤ 生物 反応と調節（2） ⑥ 生物 遺伝・生殖 ⑦ 生物 生物と環境・進化					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（地学）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	大川内崇					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「地学」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 大気の構造と気象（大気の構造） ② 大気の構造と気象（大気の運動と気象1） ③ 大気の構造と気象（大気の運動と気象2） ④ 大気の構造と気象（日本の気象） ⑤ 大気の構造と気象（基本的な気象現象） ⑥ 大気の構造と気象（海水の運動） ⑦ 地震・火山・地球の歴史（火山地震・地球の内部構造） ⑧ 地震・火山・地球の歴史（プレートテクトニクス） ⑨ 地震・火山・地球の歴史（火山活動） ⑩ 地震・火山・地球の歴史（岩石の特徴と分類） ⑪ 地震・火山・地球の歴史（地層・地質構造） ⑫ 地震・火山・地球の歴史（地質時代と化石） ⑬ 宇宙（恒星） ⑭⑮ 宇宙（太陽系1・2） ⑯ 宇宙（太陽と月） ⑰ 宇宙（地球の自転・公転） ⑱ 宇宙（地球の公転と地軸の傾きによっておこる現象）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（地学）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「生物」「地学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 大気の構造と気象（1） ② 大気の構造と気象（2） ③ 地震・火山・地球の歴史（1） ④ 地震・火山・地球の歴史（2） ⑤ 宇宙					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（化学）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	大川内崇					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「化学」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 物質の構成粒子（原子の構造） ② 物質の構成粒子（電子殻と電子配置） ③ 物質の構成粒子（イオンのなりたち） ④ 物質の構成粒子（化学結合） ⑤ 物質の構成粒子（原子量・分子量と物質量） ⑥ 物質の構成粒子（化学反応式と物質量） ⑦ 物質の状態（物質の状態変化） ⑧ 物質の状態（気体の法則） ⑨ 物質の変化（反応熱と熱化学方程式） ⑩ 物質の変化（酸と塩基） ⑪ 物質の変化（中和反応） ⑫ 物質の変化（酸化還元反応） ⑬ 物質の変化（イオン化傾向） ⑭ 物質の変化（電池） ⑮ 物質の変化（電気分解） ⑯⑰ 無機物質（非金属元素の性質１・２） ⑱ 無機物質（金属元素の性質）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40％		計２回実施	
	模擬試験		40％			
	授業態度・意欲等		20％			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（化学）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」「化学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 化学 物質の構成粒子（1） ② 化学 物質の構成粒子（2） ③ 化学 物質の状態 ④ 化学 物質の変化（1） ⑤ 化学 物質の変化（2） ⑥ 化学 無機物質（1） ⑦ 化学 無機物質（2）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅰ（物理）講義					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園問題集「自然科学」					
授業計画	① 力（力） ② 力（滑車・てんびん） ③ 力（ばね） ④ 力（浮力） ⑤ 運動（運動の表し方） ⑥ 運動（等加速度運動・等速度運動） ⑦ 運動（重力運動） ⑧ 運動と力（運動の法則） ⑨ 運動と力（運動量保存の法則） ⑩ エネルギー（仕事） ⑪ エネルギー（力学的エネルギー） ⑫ エネルギー（熱量） ⑬ 波動（波動・音波） ⑭ 波動（電磁波・光波・レンズ） ⑮ 電気（電流と抵抗） ⑯ 電気（電流と仕事） ⑰ 電界と磁界 ⑱原子物理					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	自然科学Ⅱ（物理）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「自然科学」の「物理」「化学」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「自然科学（第4版）」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 物理 力 ② 物理 運動 ③ 物理 力と運動・エネルギー ④ 物理 波動 ⑤ 物理 電気・電界と磁界・原子物理					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数的推理Ⅰ					
単位	5（単位）					
時間数	75 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「数的推理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「数的推理」 立川学園問題集「判断推理・数的推理」					
授業計画	【整数分野】 ① 数の性質（素因数分解・倍数・約数） ② 数の性質（割った余り） ③ 記数法 ④ 数列 【数的推理分野】 ⑤ 方程式 ⑥ 比・割合 ⑦ 濃度 ⑧ 利益・売買 ⑨ 仕事算 ⑩ ニュートン算 ⑪ 速さ（通過算・流水算） ⑫ 速さ（旅人算・ダイアグラム） 【場合の数・確率分野】 ⑬ 場合の数 ⑭ 確率 【図形分野】 ⑮ 図形（多角形・相似） ⑯ 図形（多角形・三平方の定理） ⑰ 図形（円） ⑱ 図形（立体）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数的推理Ⅱ					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「数的推理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「数的推理」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 数の性質（素因数分解・倍数・約数） ② 方程式 ③ 比・割合、濃度 ④ 利益・売買、仕事算・ニュートン算 ⑤ 速さ（通過算・流水算） ⑥ 速さ（旅人算・ダイアグラム） ⑦ 場合の数 ⑧ 確率 ⑨ 図形（多角形） ⑩ 図形（円） ⑪ 記数法 ⑫ 数列					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	判断推理Ⅰ					
単位	5（単位）					
時間数	75 時間					
担当者	岩永 敦					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「判断推理」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「判断推理」 立川学園問題集「判断推理・数的推理」					
授業計画	【判断推理分野】 ① 論理 ② 集合 ③ 人数 ④ 対応関係 ⑤ 順序関係 ⑥ うそつき ⑦ 位置関係 ⑧ 試合と勝敗 ⑨ 手順 ⑩ 数量推理 ⑪ 暗号 【空間概念分野】 ⑫ 道順・位相 ⑬ 軌跡 ⑭ 平面図形 ⑮ 立体図形 ⑯ 正多面体 ⑰ 断面・切断 ⑱ 展開図					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	判断推理Ⅱ					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	岩永 敦					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「判断推理」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルレジュメ「判断推理」 立川学園作成・編集による演習問題					
授業計画	① 論理 ② 集合・人数 ③ 対応関係 ④ 順序関係 ⑤ うそつき・位置関係 ⑥ 試合と勝敗・手順 ⑦ 軌跡 ⑧ 平面図形・立体図形 ⑨ 正多面体・断面 ⑩ 展開図 ⑪ 道順・位相 ⑫ 暗号・数量推理					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習 I					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見 孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	本試験と同様の模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、授業の進度に合わせた模擬試験を実施し、習熟度の確認を行う。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「上級ゼロワン[基礎]」 過去問模擬試験					
授業計画	①上級ゼロワン基礎① ②上級ゼロワン基礎② ③国家一般 過去問模試 ④上級ゼロワン基礎③ ⑤刑務官 過去問模試 ⑥上級ゼロワン基礎④ ⑦入警・海保 過去問模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価 基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習Ⅱ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見 孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	過去に本試験で出題された模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、前年度の本試験問題を解くことで、試験毎の傾向を知る。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「上級ゼロワン」 過去問模擬試験					
授業計画	①東京消防庁 過去問模試 ②国家一般職 過去問模試 ③裁判所一般職 過去問模試 ④裁判所一般職 過去問模試 ⑤国税専門官 過去問模試 ⑥国税専門官 過去問模試 ⑦国家一般職 過去問模試 ⑧国家一般職 過去問模試 ⑨上級ゼロワン実力 ⑩上級オリジナル模試 ⑪公開模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	範囲指定演習 I					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	習熟度の確認、学力の定着を図るため範囲指定模試を行う。					
使用教材	本校作成の模擬試験					
授業計画	①範囲指定模試第 1 回 ②範囲指定模試第 2 回 ③範囲指定模試第 3 回 ④範囲指定模試第 4 回 ⑤範囲指定模試第 5 回 ⑥範囲指定模試第 6 回 ⑦範囲指定模試第 7 回 ⑧範囲指定模試第 8 回 ⑨範囲指定模試第 9 回 ⑩範囲指定模試第 10 回 ⑪範囲指定模試第 11 回 ⑫範囲指定模試第 12 回					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	公務員リテラシーⅡ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美、蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	公務員試験の 2 次試験で実施される、面接、集団討論、グループワーク、論文などに対応できる能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するレジュメ					
授業計画	◆面接（主に個別指導） ・自己分析 ・受験先研究 ・面接の所作(入退室など) ・模擬面接 ◆論文（主に添削指導） ・論文の書き方 ・論文作成 ・添削指導 ◆集団討論、グループワーク ・実践					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	模擬面接		40%			
	論文		20%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	公務員リテラシーⅢ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	山口朱美、蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	公務員試験の 2 次試験で実施される、面接、集団討論、グループワーク、論文などに対応できる能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するレジュメ					
授業計画	◆面接（主に個別指導） ・自己分析 ・受験先研究 ・面接の所作(入退室など) ・模擬面接 ◆論文（主に添削指導） ・論文の書き方 ・論文作成 ・添削指導 ◆集団討論、グループワーク ・実践					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	模擬面接		40%			
	論文		20%			
	授業態度・意欲等		40%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	国語					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験、ＳＰＩ試験の非言語分野の対策抗議。漢字検定３級に合格する程度の国語力を身につける。					
使用教材	教員が用意する演習プリント					
授業計画	① 漢字Ⅰ 漢字の読み ② 漢字Ⅱ 漢字の用法Ⅰ ③ 漢字Ⅲ 漢字の用法Ⅱ ④ 漢字Ⅳ 同音異義・同義異音Ⅰ ⑤ 漢字Ⅴ 同音異義・同義異音Ⅱ ⑥ 熟語Ⅰ 二字熟語 ⑦ 熟語Ⅱ 四字熟語Ⅰ ⑧ 熟語Ⅲ 四字熟語Ⅱ ⑨ 熟語Ⅳ 四字熟語Ⅲ ⑩ 熟語Ⅴ 四字熟語Ⅳ ⑪ 慣用句Ⅰ ⑫ 慣用句Ⅱ ⑬ ことわざⅠ ⑭ ことわざⅡ ⑮ 敬語 ⑯ 文法 ⑰ 表現					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計２回実施	
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		60%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	数学					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験、自衛官一般曹候補生の試験で問われる、数学の問題を解く知識を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 数と式Ⅰ 平方根 ② 数と式Ⅱ 数と計算・因数分解 ③ 数と式Ⅲ 方程式・不等式 ④ 関数Ⅰ グラフ領域・移動 ⑤ 関数Ⅱ 方程式と関数 ⑥ 三角関数 ⑦ 図形					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		60%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	英語					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	馬渡景也					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験における、英語読解、文法、ＳＣＯＡ試験の英語問題を解く力を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント					
授業計画	① 文法Ⅰ 品詞 ② 文法Ⅱ 不定詞・動名詞 ③ 文法Ⅲ 比較・時間・態 ④ 文法Ⅳ 分詞・関係詞・接続詞 ⑤ 文法Ⅴ 仮定法 ⑥ 文法Ⅵ 前置詞・連語 ⑦ 表現・語法Ⅰ ⑧ 表現・語法Ⅱ ⑨ 英文法総合					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	基礎能力					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	山口朱美					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	S C O A 試験に合格する知識、能力を身につける。					
使用教材	教員が用意するプリント、試験問題					
授業計画	①計算演習 全 20 回 ②英語対策 全 20 回 ③国語対策 全 20 回 ④推論対策 全 20 回 ⑤サイコロ 全 20 回 ⑥S C O A 模擬試験 全 8 回					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	卒業研究Ⅲ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：		実習：○	
学習目標	複数の自治体の研究を行い、公務員として相応しい知識を身につける。					
使用教材	講師が用意するレジュメ					
授業計画	1．課題　テーマを定め、各自治体の研究を行いレポートにまとめる。 2．研究方法 ・インターンシップへの参加 ・自治体職員へのインタビュー ・各種セミナーへの参加 ・H P ・その他文献 3．研究報告 研究結果をレポートにまとめ提出					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	レポート		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅰ（憲法）講義					
単位	3（単位）					
時間数	45 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「憲法」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「憲法（第4版）」 立川学園問題集「憲法」					
授業計画	①憲法総説、私人間適用の可否、人権の享有主体（1） ②人権の享有主体（2）、人権の限界 ③幸福追求権 ④法の下での平等 ⑤思想良心の自由、学問の自由 ⑥信教の自由 ⑦⑧⑨表現の自由 ⑩⑪職業選択の自由・居住移転の自由ほか ⑫⑬財産権、人身の自由 ⑭社会権 ⑮⑯国務請求権、国会 ⑰内閣 ⑱⑲裁判所 ⑳財政、地方自治					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%			
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	合否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（憲法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「憲法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「憲法（第4版）」 立川学園問題集「憲法」					
授業計画	① 平等権 ② 精神的自由権 ③ 経済的自由権 ④ 国会 ⑤ 内閣 ⑥ 裁判所 ⑦ 地方・財政 ⑧ 総合問題 ⑨ 総合問題 ⑩ 総合問題 ⑫ 国税専門官対策 ⑬ 国家一般職対策 ⑭ 国家一般職対策 ⑮ 地方上級対策（1） ⑯ 地方上級対策（2） ⑰ 地方上級対策（3） ⑱ 地方上級対策（4） ⑲ 総合問題 ⑳ 総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅰ（行政法）講義					
単位	3（単位）					
時間数	45 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「行政法」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「行政法（第4版）」 立川学園問題集「行政法」					
授業計画	①行政法総論 ②行政行為の分類・効力、行政行為の附款 ③瑕疵ある行政行為 ④行政裁量 ⑤行政立法、行政契約 ⑥行政指導、行政計画 ⑦行政調査、情報公開 ⑧行政手続法 ⑨⑩行政事件訴訟法概観、取消訴訟の訴訟要件 ⑪取消訴訟の本案審理、判決 ⑫取消訴訟以外の訴訟類型 ⑬行政上の不服申立て ⑭⑮教示、国家賠償法 ⑯公法私法二元論、民事法との関係ほか ⑰⑱行政機関					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計 2 回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（行政法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「行政法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「行政法（第4版）」 立川学園問題集「行政法」					
授業計画	① 行政法総論・行政行為 ② 行政裁量・立法・指導 ③ 行政契約・計画・指導・調査・義務履行確保の手段・行政罰 ④ 行政手続法・情報公開法 ⑤ 取消訴訟（1） ⑥ 取消訴訟（2） ⑦ 取消訴訟以外の訴訟類型・行政上の不服申立て ⑧ 国家賠償法（1） ⑨ 国家賠償法（2） ⑩ 損失補償・行政組織法 ⑪⑫ 国税専門官対策 ⑬⑭ 国家一般職対策 ⑮⑯ 地方上級対策（1） ⑰⑱ 地方上級対策（2） ⑲⑳ 地方上級対策（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅰ（民法）講義					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「民法」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「民法Ⅰ（第4版）」「民法Ⅱ（第4版）」 立川学園問題集「民法Ⅰ」「民法Ⅱ」					
授業計画	①能力②意思表示 ③代理④法人 ⑤時効⑥無効と取消し、条件と期限 ⑦物権総論、不動産物権変動（1）⑧不動産物権変動（2） ⑨動産物権変動、即時取得⑩占有権 ⑪所有権⑫用益物権、担保物権総論 ⑬留置権、質権（1）⑭質権（2）、抵当権（1） ⑮抵当権（2）⑯非典型担保物権、債権総論総説 ⑰契約総論⑱売買 ⑲賃貸借⑳その他の契約 ㉑事務管理、不当利得㉒不法行為 ㉓債権総論総説、債務不履行㉔債権の消滅 ㉕責任財産の保全㉖多数当事者間の債権債務 ㉗債権譲渡、その他㉘㉙親族 ㉚㉛相続					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	法学Ⅱ（民法）演習					
単位	1（単位）					
時間数	15 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「民法」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「民法（第4版）」 立川学園問題集「民法」					
授業計画	① 民法総則（1） ② 民法総則（2） ③ 物権（1） ④ 物権（2） ⑤ 担保物権（1） ⑥ 担保物権（2） ⑦ 債権総論（1） ⑧ 債権総論（2） ⑨ 債権各論（1） ⑩ 債権各論（2） ⑪⑫ 国税専門官対策 ⑬⑭ 国家一般職対策 ⑮⑯ 地方上級対策（1） ⑰⑱ 地方上級対策（2） ⑲⑳ 地方上級対策（3）					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	経済学Ⅰ講義					
単位	4（単位）					
時間数	60 時間					
担当者	岩永敦					
授業形式	講義：○		演習：		実習：	
学習目標	公務員試験「経済原論」の学習内容を理解し、公務員試験の本試験問題に対して正答を出せる知識を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「経済原論（第3版）」 立川学園問題集「経済原論」					
授業計画	① 消費者行動の分析（効用最大化） ② 消費者行動の分析（需要の所得弾力性～代替効果と所得効果） ③ 消費者行動の分析（最適労働供給～期待効用最大化仮説） ④ 企業行動の分析（費用関数～供給関数） ⑤ 企業行動の分析（長期の費用曲線～2要素生産関数） ⑥ 市場均衡と経済厚生（市場経済～完全競争市場の長期均衡） ⑦ 市場均衡と経済厚生（余剰分析・パレート最適） ⑧ 不完全競争市場 ⑨ 市場の失敗 ⑩ 国際貿易論 ⑪ 国民経済計算表と物価指数 ⑫ 財市場の分析 ⑬ 貨幣市場の分析 ⑭ IS-LM 分析 ⑮ 消費と投資 ⑯ 失業とインフレーション ⑰ 経済成長理論 ⑱国際マクロ経済学					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		40%		計2回実施	
	模擬試験		40%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	経済学Ⅱ 演習					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	岩永敦					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	公務員試験「経済原論」の内容の理解を深めるとともに、実践的な力を育み、公務員試験本試験において正答を導く力を身に付ける。					
使用教材	立川学園オリジナルテキスト「経済原論（第3版）」 立川学園問題集「経済原論」					
授業計画	① 第1回総合問題 ② 第2回総合問題 ③ 第3回総合問題 ④ 第4回総合問題 ⑤ 第5回総合問題 ⑥ 第6回総合問題 ⑦ 第7回総合問題 ⑧ 第8回総合問題 ⑨ 第9回総合問題 ⑩ 第10回総合問題 ⑪ 第11回総合問題 ⑫ 第12回総合問題					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	各回の演習結果		80%			
	模擬試験		0%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0

科目	模擬試験演習専門Ⅱ					
単位	2（単位）					
時間数	30 時間					
担当者	蓮見孝二					
授業形式	講義：		演習：○		実習：	
学習目標	過去に本試験で出題された模擬試験を解くことで、実力を身に付ける。 主に、前年度の本試験問題を解くことで、試験毎の傾向を知る。					
使用教材	立川学園オリジナル模擬試験「上級ゼロワン」 過去問模擬試験					
授業計画	① 東京消防庁 過去問模試 ② 国家一般職 過去問模試 ③ 裁判所職員 過去問模試 ④ 裁判所職員 過去問模試 ⑤ 国税専門官 過去問模試 ⑥ 国税専門官 過去問模試 ⑦ 国家一般職 過去問模試 ⑧ 国家一般職 過去問模試 ⑨ 上級ゼロワン実力 ⑩ 上級オリジナル模試 ⑪ 公開模試					
評価方法	方法		評価割合		備考	
	確認テスト		0%			
	模擬試験		80%			
	授業態度・意欲等		20%			
成績評価基準	可否	合格				不合格
	評価	S	A	B	C	D
	評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0